平成30年度当初予算　予算要求シート

事業区分：　その他一般　　マスタープラン　：　3つの挑戦　／　施策番号　1-3　・　　・　　・　　局・課名　：　健康福祉局　障害者支援課

事業名	障害者福祉施設整備補助

事業費（千円）	平成28年度決算額	平成29年度予算額	平成30年度要求額
	32,130	111,260	142,540

債務負担行為	期間	要求額（千円）
	H　～　H	

事業概要

【目的】

障害のある方が住み慣れた地域で生活し続けるための「暮らしの場」としてグループホームを中心に整備促進することを目的とする。
①施設整備 【GH創設等】
　グループホームの整備を促進するため、国庫補助金に上乗せをして整備費の加算を実施するとともに、整備費とは別に新規開設する場合の初度設備の補助、賃貸物件で新規開設する場合の初期費用の敷金・礼金に対して補助を行う。
②老朽化対策
　一定年数を経過して改修が必要となった施設・付帯設備の改修等により、施設利用者の処遇向上を図る。
③スプリンクラー整備
　入居者の安全を確保するため、スプリンクラー等の整備に補助を行う。

【内容】

補助対象事業者 ・・・ 社会福祉法人等
①　施設整備（創設）　＜国庫補助分＞　補助率3/4
　・グループホーム整備 ・・・ 1ヶ所 23,700千円　（うち国2/3、市1/3）
　・エレベーター等設置整備加算 ・・・ 1ヶ所 1,870千円　（うち国2/3、市1/3）
②　施設整備加算（市単）
　・国庫補助対象となった創設事業について加算 ・・・ 1ヶ所 10,000千円
　・設備整備補助（初度設備費用を補助）・・・ 1ヶ所 500千円
　・初期費用補助（礼金等を補助）*賃貸借物件のみ ・・・ 1ヶ所 500千円
③大規模修繕（老朽化対策）＜国庫補助あり＞ 補助率3/4
　建設年数10年以上の大規模施設において、建物の老朽等に伴い修繕を要するものに補助する。
　1ヶ所 30,000千円　（うち国2/3、市1/3）
④スプリンクラー整備補助 ＜国庫補助あり＞ 補助率3/4
　1ヶ所 1,800千円　（うち国2/3、市1/3）

【今年度要求のポイント】

平成29年7月に市内において障害福祉サービス事業等を実施している対象法人に対して行った意向調査の結果を踏まえ、要求する。

主な要求内容　（単位：千円）

項目	29年度予算	30年度要求額	内容・積算等
施設整備（創設）	46,200	47,400	23,700千円×2ヵ所＝47,400千円
エレベーター等設置整備加算	3,660	3,740	1,870千円×2ヵ所＝3,740千円
施設整備加算	20,000	20,000	10,000千円×2ヵ所＝20,000千円
設備整備補助	3,500	3,500	500千円×7か所＝3,500千円
初期費用補助	2,500	2,500	500千円×5か所＝2,500千円
大規模修繕補助	30,000	60,000	30,000千円×2か所＝60,000千円
スプリンクラー整備補助	5,400	5,400	1,800千円×3か所＝5,400千円
合計	111,260	142,540	

スケジュール（経過及び今後展開）

【経過（～29年度）】	【30年度】	【今後予定（31年度～）】
H9年4月　本事業開始	事業の継続実施	事業の継続実施

その他　特記事項

みんなの審査会対象外
関連事業：

整理番号　：　11　－　3　－　0780